

考古学・人類学とアイヌ民族

— 最新の研究成果と今後の研究のあり方 —

国際連合は、世界の先住民族の置かれているあらゆる状況に注視し、国際的支援のもとにその改善を促すという趣旨から、1995年から毎年8月9日を「国際先住民族の日」と決めました。本事業はこれを記念し、「国際先住民族の日」制定の趣旨はもとより、アイヌ民族の歴史・文化・現状について多くの国民の方々に、正しく理解を深めていただくことを目的としています。

第1部 考古学と人類学が明らかにする最新の研究成果

報告①



日本人類学会

形態人類学が明らかにする
アイヌ民族と日本列島の人類史
近藤 修 氏 (東京大学准教授)

報告②



遺伝人類学が明らかにする
アイヌ民族の起源と系譜
安達 登 氏 (山梨大学教授)

報告③



日本考古学協会

考古学研究から見た
アイヌ文化の特徴
手塚 薫 氏 (北海学園大学教授)

報告④



アイヌ社会における
日本製品の受容
関根 達人 氏 (弘前大学教授)

第2部 先住民族の権利に関する国連宣言に照らした今後の研究のあり方

今年3月に北海道アイヌ協会、日本人類学会、日本考古学協会の三者で構成する「これからのアイヌ人骨・副葬品に係る調査研究の在り方に関するラウンドテーブル」の協議による中間まとめについて、それぞれの団体の立場から意見を交わしていただきます。



コーディネーター 加藤 博文 氏
(日本考古学協会・北海道大学教授)

パネリスト

佐藤 宏之 氏
(日本考古学協会理事・東京大学教授)
石田 肇 氏
(日本人類学会理事・琉球大学教授)
阿部 一司
(北海道アイヌ協会副理事長)
佐藤 幸雄
(北海道アイヌ協会事務局次長)

2016年8月6日(土)

10:00 - 15:00 [開場 9:45]

札幌国際ビル 国際ホール (札幌市中央区北4条西4丁目)

タイムスケジュール (予定)

地下鉄さっぽろ駅 8番出口横すぐ



区分	時間	内容	敬称略
第一部	10:00-10:10	開会挨拶及び趣旨説明 (公社)北海道アイヌ協会理事長 加藤 忠	
	10:10-11:40	報告①～報告④	
	11:40-12:00	発議「考古学・人類学研究に関する課題と提言」 (公社)北海道アイヌ協会副理事長 阿部 一司	
	12:00-13:00	お昼休み	
第二部	13:00-13:10	<これからの調査研究のあり方> 中間まとめの概要説明 加藤 博文 (日本考古学協会・北海道大学教授)	
	13:10-13:20	「先住民族とのパートナーシップのあり方」に関する展望 阿部 一司 (北海道アイヌ協会副理事長) 佐藤 幸雄 (北海道アイヌ協会事務局次長)	
	13:20-14:00	全体討議 佐藤 宏之 (日本考古学協会理事・東京大学教授) 石田 肇 (日本人類学会理事・琉球大学教授)	
	14:10-15:00	質疑応答	

主催：公益社団法人北海道アイヌ協会

札幌市中央区北2条西7丁目かでの2、7ビル 7階
011-221-0462 | <https://www.ainu-assn.or.jp/>

共催：日本人類学会 日本考古学協会

後援：文部科学省(予定)
北海道教育委員会
札幌市、札幌市教育委員会
NHK札幌放送局、STV札幌テレビ放送
HTB北海道テレビ、UHB北海道文化放送
北海道新聞社、朝日新聞北海道支社
毎日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社
(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構

道民カレッジ連携講座